

令和元年度事業「西川町議会事務事業評価シート」
議会による事務事業評価（西川町議会）

	予算科目	事業名
4	3款1項2目（老人福祉費） 100 - 18 - 1	高齢者運転免許自主返納支援事業

1 項目別評価

評価項目	評価点	意見等
1 必要性 ・町民にとって必要な事業か ・社会情勢からみて実施が適切か ・町が主体となって関与すべき事業か	23	免許を返納しても生活に支障をきたさない支援は必要である。 高齢者の事故が増加していることを考慮すれば、必要性は高い。
2 妥当性 ・他事業とサービスが重なっていないか ・他自治体と比べサービスの対象、内容は適切か ・町民目線として適切か	17	高齢者の交通事故抑制、免許返納後の支援については町が主体的に行うべきである。 県や他市町村においても対策を講じており、内容的にも類似している。
3 効率性 ・事業の手法は効率が良いか ・コスト削減の余地はないか ・受益者負担は適正か	13	免許返納後1回限りの支援であり、町民が支援が切れたあとの生活に支障をきたさないような更なる制度の検討をおこない申請者の増加を図ることが必要である。
4 成果 ・事業の目的が達成されているか ・前年以前と比較し成果は上がっているか	16	タクシー券や町営バス回数券の交付に対する使用実績は少ないので効果があるのか多少疑問な点もあるが、自主返納者が増えている要因の一つとなっていると思われる。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	1 きわめて良好である 100点	69
	2 良好である 75～99点	
	③ おおむね適正である 50～74点	
	4 問題がある 25～49点	
	5 かなり問題がある 1～24点	
	6 不適正である 0点	

3 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由
3	1 拡充する	免許返納推進の一つとしてタクシー券や町営バス回数券の交付は有効であるが、高齢者の足の確保の面では公共交通体制の早急な整備が必要である。
	2 現状のまま維持する	
	③ 改善し継続する	
	4 見直しのうえ縮小する	
	5 期間設定し終了	
	6 廃止する	

4 評価に係る意見等

事業の総合評価に関する主な意見、特記事項及び今後の方向性の理由等
免許返納支援は、高齢者の自主的な免許返納により交通事故防止につながる反面、手足をもがれた状況に陥ることが懸念される。交通安全対策、高齢者に対する公共交通対策、福祉対策等を統合した全体的な施策を検討すべきである。
実証実験を行っているデマンド乗り合いタクシーをはじめ、車がなくても最低限の暮らしが保障される公共交通の整備が免許の自主返納につながる。